

1. 参加の資格

レースへの参加資格は、原則として次のいずれかの者に限る。

1) 集合時刻の定刻（典型的には9時正時であるが、レースの規定や季節で異なる時刻になる場合がある。）までにハーバーに集合したメンバー。

2) 集合時刻までに、連絡メール網または電話で、遅参することを報告し、これを活動当番が認知したメンバー（「遅参予定者」）。

したがって、集合時刻以降に、何らの連絡なく到着した者（「遅参者」）は、原則として参加を認めない。

2. メンバー決定の方法

1) レースであっても安全第一であり、不慣れな新人同士のペアを避けるように配慮する。

2) シングル艇を希望する者については、当番の判断により、その希望を認めることができる。希望者がシングル艇数を超える場合は、どの艇を使用するかも含めて希望者同士のジャンケンにより決する。

3) スピン艇（現状では OS-7 と Y-2）を希望する者については、暫定的に、メンバーの組み合わせも含めて希望を認める（スピン艇の操作に慣れたメンバーが増加した場合には、メンバーの組み合わせはくじ引きによる）。希望者のペア数がスピン艇数を超える場合は、どの艇を使用するかも含めて希望者同士のジャンケンにより決する。

4) 夫婦ペアや親子ペアでのレース参加を希望する場合は、当番がその技量などを考慮して、その組み合わせを認めることができる。

5) その他のメンバーについては、くじ引き（注）により、メンバーのペアを決める。このとき、新人とその他のメンバー（「ベテラン」）とは、別々にくじ引きをするものとする（注-2）。

6) 遅参予定者のくじ引きは、他者が代行することにより行う。

7) その他、配艇作業上、特別の配慮を行う場合がある。

3. 使用艇の決定の方法

1) どの艇を使用するかは、各人（シングルの場合）、各ペア（スループの場合）の希望による。

スループは、ラーク艇とシカーラ艇を分けて希望を聴取する。

- 2) シングル艇の希望艇が重なった場合は、2-2) のジャンケンにより決定する。
- 3) スループ艇の希望艇が重なった場合は、くじ引き番号が若いペアの希望が優先される。
- 4) 遅参予定者は、その到着時刻などによっては、艇の希望が叶えられないことがある。

(注) くじ引きの方法について

1) くじ引きは、末端に番号を付した箸を10本ずつ袋に入れて、部室の棚に用意してあるので、これを使用する。

2) 新人同士をペアにしないために、次のようにする。

例えば、新人が5人の場合：

新人には番号1～5を引かせ、ベテランには番号11以上の番号を引かせる。番号1－番号11，番号2－番号12，・・・番号5－番号15，そして、番号16－番号17，番号18－番号19・・・をそれぞれペアに決定する。このようにすれば、新人とベテランのペアは、ベテラン同士のペアよりも、希望する艇を使用できる可能性が高くなる。3-3) を参照。